

[戻る](#)

<環境保全に関する取組状況の紹介>

日本酪農協同株式会社 滋賀工場

当工場は 1911年滋賀県酪農業の発展と県民の体位向上、健康増進のため当地に設立、琵琶湖の恵みを受け豊かな自然の中で育てられた乳牛より搾乳された新鮮な牛乳を安全に衛生的に処理供給させて戴いておりますが、自然豊かな大津市に立地することから事業活動の重要課題の一つとして環境管理を位置づけ、事業活動にともなう環境負荷を低減することに努め、継続的な環境保全・環境改善活動に取り組み、市民の一員としての役割を果たすことに推進してまいります。

1. 環境保全項目は、関係法令を遵守する事は勿論、事業活動に関わる環境影響を常に考慮して、環境保全活動を推進します。
2. 汚染の予防を推進し、省エネルギーや廃棄物の削減に努め、廃棄物の適正処理を継続外部委託による再資源化等を推進していきます。
3. 排水管理については、処理施設の運転マニュアルを徹底し、節水も含め 全従業員への教育を徹底して行い、排水管理レベルの向上を目指してまいります。
4. 従業員のすべてが環境保全活動に関わり、その意識を啓発するため、琵琶湖までの排水路、工場周囲の清掃、生活系ごみの完全分別等の活動を継続実施してまいります。